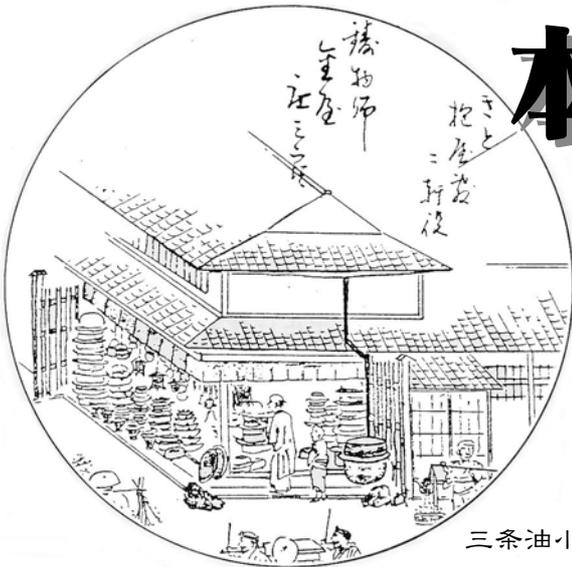


本能まちづくりニュース

第28号 平成17年8月25日発行

本能まちづくり委員会
委員長 西嶋直和

E-mail: post@honnoh.net
URL: http://www.honnoh.net



三条油小路町絵図より鑄物師釜屋庄三郎方

竣工式 挙行

平成17年8月18日午前11時から、京都市本能特別養護老人ホーム・京都市本能老人デイサービスセンター・京都市本能在宅介護支援センター・京都市立堀川高等学校本能学舎新築工事の竣工式が、京都市立堀川高等学校本能学舎武道場で来賓、招待者約200人の出席のもとに挙行されました。

開式に続いて、京都市立堀川高等学校吹奏楽部により「ロサンジェルスオリンピック・ファンファーレのテーマ」が演奏披露されました。所用により欠席の榎本頼兼京都市長の式辞「明治2年に番組小学校として開校された本能小学校の跡地に建設されたこの施設が地域活動の中核としての役割を果たし、活力ある地域を作るために利用していただきたい」「スーパーサイエンスハイスクールとして、21世紀の文化の若い担い手が育つように」が、松井珍男子京都市副市長により代読されました。

折坂義雄京都市保健福祉局長により特別養護老人ホーム等の建設経過報告がなされ、門川大作京都市教育長から教育関係の建設経過報告がなされました。

岡山悟本能自治連合会会長は、「この新複合施設の建設にあたり安西圭之助前本能自治連合会会長はじめ、木村孝次本能跡地活用推進委員会委員長、近隣の皆さん、建設に携わった皆さんに対して改めてお礼申し上げます。」「福祉施設、教育施設、



岡山自治連合会長の祝辞

設、地域自治施設が三位一体となって、地域コミュニティを再生する拠点としていきたい」と祝辞を述べられました。

来賓の紹介に続いて、建設に関係した業者を代表して、(株)安井建築設計事務所に感謝状が松井珍男子京都市副市長から感謝状が贈呈されました。最後に、村田清中京区長の発声で、お茶による乾杯をし、閉式となりました。閉式後、施設内が見学のために開放され、大勢の来賓、招待者の見学がありました。

本能学区では、堀川高等学校本能学舎を本能館
堀川高等学校武道場を本能ホールと呼称します。

本能まちづくりニュースのカラー版は、ホームページをご覧ください。<http://www.honnoh.net>

「ふだん着のコミュニティ」誕生

越後突抜町 大井市郎

地域活動の中心・元本能小学校が本能特別養護老人ホームに生まれ変わった。堀川高校・スーパーサイエンスハイスクール第1期研究指定校の本能学舎も併設されている。そして地元民のための施設がその一画に存在している。古き良き京都の佇まいが残り、町家の活力が脈々と続く本能学区に、これら新しい施設が、今ここに誕生した。

私達は日頃の諸々の活動を通して人々との、町との、歴史との、ふだん着の「つながり」を願っている。この「つながり」の中心的舞台が、この施設の油小路通から小川通に貫通する「本能の辻子」であり、各施設の「つながり」の場でもある。



「本能の辻子」の正面に、あのなつかしい元本能小学校玄関車寄(くるまよせ)をゲート状に復元して戴いた。大正11年当時京都で最初の耐火構造の小学校として建築され、車寄せ形玄関も含めて、古典主義の影響が色濃く見られる意匠になっていた。国会議事堂の正面玄関車寄せの小型と思って戴いてもよい。今、よく見ると元の形とは若干違うが、雰囲気は出ていると思う。その中で「本」「能」の文字だけは元のままの「本もの」である。何はともあれ、車寄せ形ゲートは歴史の証人として何時までも存在してほしいものである。

「本能の辻子」には「本能ギャラリー」がある。



本能ギャラリー

「本ものに出会える日」など各種イベントに活用しようと、今から夢をふくらませているのであるが、このギャラリーは本能学区民のための

施設なので、区民の皆様の積極的な創意工夫で、大いに活用して頂きたいものと考えている。又辻子には手押しポンプが設置されており、常に清らかな水がふだんに出る。飲料には無理としても、散水・手洗い等利用価値は大きい。

「本能の辻子」を入れてすぐ左側に本能自治会館の玄関がある。玄関を入ると、そこは通り庭形式になっていて、蛸薬師通に抜けている。玄関の右側は15帖の和室、左側には会議室があり、2階へ上ると更に広い堀川高校と共用の会議室がある。会議室は1階だけでも結構広く、今後は大

いに「会議が踊る」だろうと思われる。通り庭には流しがあり、便所があり、又本能消防分団の会議室ともつながっている。

消防関係諸室は油小路蛸薬師角の1階にあり、本施設の最も目立つ場所で、学区全体の防災に目を光らして戴くことになっている。



本能自治会館・老人クラブハウス

「本能の辻子」をはさんで北棟が特別養護老人ホームである。1階には管理部門、サービス部門及びデイサービス室・多目的室・和室等がある。デイサービス室は運動場に面した南向きの絶好の位置にある。多目的室・和室は辻子に面し、人・まちとの「つながり」を通して、地域との交流を進めて戴けることになっている。

2階以上は、個室10戸をひとかたまりとするユニットケア方式の老人ホームである。ユニットの名称が面白い。2階が油小路1~3丁目、3階が



特別養護老人ホームの染めの案内板

蛸薬師 1~3 丁目、4 階が小川 1~3 丁目、5 階が元本能寺南町と命名されており、町名の案内版は杉下印染店製の染物で表示されている。そこ

に 90 人ものお年寄が定住されることになる。5 階には特養の休憩室(ひだまり楽座)、屋上庭園、庭園には「あずまや」がある。「あずまや」からは「大文字」が見えるとのことであるが、真偽の程は各自確かめてください。

辻子の南側の南棟が堀川高校の本能学舎である。1 階は武道場であるが、地元の各種イベント・催しに、運動場と共に積極的に協力して戴けることになっている。武道場と運動場の運用についての堀高と地元の協力関係が、地元民にとっては最重要課題である。我々は長年小学校の運動場

の使い方についてのマナーを培ってきた。運動場の北面・西面にアルミフェンスが設置されているが、これに違和感を覚えるのは一人筆者だけだろうか。

武道場内部にプロセニウムアーチを復元する



堀川高校本能学舎・武道場

はずであったが、運動競技への危険性も考えられ、取止めることになった。その代わりバトンを取付けて戴き、竣工式には[染め]の垂れ幕を下

げることになっている。

2 階以上は教員室と教室である。当校は高度な学習を実施されておられるようであるが、地元民の希望は、開かれた学校として地元との交流にも力を注いで戴きたい事である。交流のないところに真の協力はないと思われる。



マイキモノ 今話題の雑誌に登場

今年 3 月の「本ものに出会える日」に、東京の芝パーク出版の方が来られ、本能まちづくり委員会の「マイキモノプロデュース」の趣旨に賛同され、7 月出版予定の本に載せたいとの申し出がありました。



そこで、本もの推進会議の皆様のご協力で、改めて 4 月 2 日に取材日がもうけられ、このたびグラビア誌が出版されました。

書名は『10 万円で誘える上質きもの』、「はじめてでも失敗なくオーダーできる」という副題がついています。カバーをはずすと、表紙には、本能「童」の拡大写真、こげ茶ぼかしの地色に手まりと兜の刺繍、が使われています。巻頭に「実はきものは安く誘えられる」のキャッチフレーズ。ページをめくっていくと、生地・染め・仕立て・胴裏八掛代をふくめ 10 万円前後で誘えることができる着物の例とお店が具体的に載っています。その間に、着物に関する知識、例えば、一枚の着物を誘えるまでの手順・テーマに合わせたコーディネート・着物のた

たみ方や立ち居振舞い等が挟まれ、初心者向きです。

そして、いよいよ本場京都でのお誘いで、本能マイキモノプロデュースが登場。京友禅上木さん・引き染め勝山さん・金彩荒木さん・刺繍片岡さんの工房とお仕事を紹介されています。きもの好きの女性取材陣の二人は、取材を終えて、「さゆり」と「京友禅宝づくし」を誘えることにされました。着物は 3 カ



月後に仕立て上がりました。

誌上のモデルさんの写真では、「さゆり」は赤をベースに限りなくグレーに近い薄紫色への縦ぼかしで、ドレスのような感じです。「友禅」は、「せっかく京都で誘えるのだからよ、少々値がはるのは覚悟の上で、友禅を飛び柄にあしらった付け下げ」。地色はミルク色。はんなり上品な仕上がりです。価格は、「ぼかし」が 93450 円、「友禅」は、手描き友禅・刺繍・金彩込みで 185000 円でした。

このような全国的出版物に本能が紹介されるのはありがたいことです。次の展開が期待されます。(芝パーク出版、定価 1380 円) N 村

竣工・本能まつり ご案内

来る9月18日、本能新施設の竣工を記念して、本能自治連合会主催の「竣工・本能まつり」が行われます(小雨決行)。本能特別養護老人ホーム・堀川高等学校本能館・本能自治会館のお披露目の意味で、竣工式典、敬老会、特養・堀高・地元建物の見学会、そして本能まつり、が同時に開催されます。

時間と場所は以下の通りです。

9時30分	受付開始	本能館入口
10時～11時	竣工式	本能ホール
11時～12時	敬老会	本能ホール
11時～15時	施設見学	特養・堀高・地元施設
11時30分～16時30分	本能まつり	グラウンド
10時～16時30分	展示予定	本能ギャラリー

竣工記念式典は、設計や建設にたずさわった業者の方々や学区と深い繋がりのある方々をお招きし、学区の皆様とともに、とり行われます。

敬老会は、竣工式典終了後、同じ本能ホールにおいて、従来の形式を踏まえて実施されます。散会後は他のイベントに合流し、高齢者から子供まで多世代が交流できるよう図られています。

施設見学会は、新施設職員の案内で、本能特別養護老人ホーム・堀川高等学校本能館・地元施設を見せてもらいます。グループ単位で廻り、個人の自由見学はできません。

本能まつりはグラウンドです。出店屋台とステージでのパフォーマンスとで、お祭空間が演出されます。

出店は学区内の食品専門店6店の協力によります。屋台は、宇治露天商組合より13店ほど出店されます。食の安全に配慮し、今回は専門業者によって、本職の味が提供されます。

「HONNOH・住民交流券」と名付けられたチケットが自治連合会加入の全戸に事前に配布されます。当日現金売りはありますが、チケットは販売されません。100HON が売値 100 円に相当します。チケット交換時間帯は 11:30 から 16:30 までです。チケットは当日有効期限内にお使いください。

パフォーマンスの出演団体は8グループの予定で、やぐら・舞台・グラウンドで披露されます。

やぐら・組み立て式ステージ・屋外放送設備は、まちづくり委員会が、景観・まちづくりセンターを通じて、宝くじの助成金で整備したものです。宝くじの助成とは、財団法人 自治総合センターの「コミュニティ助成事業」のことで、宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報事業を行なうものです。本能まちづくり委員会は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進をはかり、地域の連帯感にもとづく自治意識を盛り上げることを目指すコミュニティ組織として、16年度の助成対象事業者として認められ、助成金の交付を受けました。当委員会では、今後、これらの備品を活用し、楽しい住民交流の場を提供していきたいと考えています。

本能ギャラリーでは、学区内の趣味グループ、同好会、各種団体などの作品展示や活動紹介が行われる予定です。お通りの際にご覧下さい。

本能学区にお住まいの皆様、是非「竣工・本能まつり」にお出でください。本能学区の新しい門出を祝いましょう！

お知らせ

次回まちづくり委員会は
新自治会館
で開催されます

ひとこと

◎本能の福祉施設等総合施設は完成しました。今後は皆さんと知恵を出し合って、運営をうまくやっていきましょう。町並み部会がらみで、辻子利用に関する三者による「憲章」でも作るべきではないでしょうか。(iO)

◎高齢者福祉施設「本能」の見学会に行きました。優しく親切・丁寧なスタッフ、バリアフリーで明るく快適な居室、素敵なシステムキッチン。こんな所に入ると安心ですね。N村

◎24時間稼働の施設ができました。夜間の管理は？本能の辻子へは誰でも入れそう。益々地域の目が必要。OM